八王子IC ↑↓2%増 国立府中IC
和光北IC ↑↓2%減 和光北IC
西池袋IC ↑↓4%減 熊野町JCT
未定

倍

幡浜市）は15年11月、栃木県佐野市に大福やまんじゅうなどの生産拠点を整備。輸送コスト削減とともに、関東や東北の市場開拓に力を入れる。

海老名ジャンクション（JCT）―久喜白岡JCTの沿線23市町の大型物流施設は09年の114件から14年には121件に増えた。09年以降に立地した大型物流施設の延べ床面積は226万平方㍍と東京ディズニーランドの約4個分だ。

埼玉県では産業団地が不足との声が上がる。栃木県企業局は県南部の産業団地を「埼玉県の圏央道付近とそれほど離れていないのに、土地代は2倍違うんですよ」と売り込み、「東京に営業拠点はあるが、製造拠点を持たない企業の反応がよくなった」という。

観光への効果も顕著だ。湘南の海岸沿いにある新江ノ島水族館（神奈川県藤沢市）では圏央道の開通後「駐車場に群馬、山梨、埼玉など『海なし県』ナンバーの車が急増した」。週末を中心に駐車待ちの列への対応が課題になっているという。

圏央道は茨城県内の区間が16年度中に全面開通する。開通効果を見込み、すでに茨城県内への工場進出が相次いでいる。日野自動車がトラックの製造拠点と位置づけ建設を始めた古河工場（同県古河市）は、境古河IC近くに位置する。17年初頭の全面稼働を見込んでおり、関連部品メーカーの進出も多い。

ママスクエア九州進出

福岡市に職場併設の託児所

託児サービスのママスクエア（東京・港）が11月にも、福岡市で託児所付きのコールセンターを開設する。九州7県に待機児童は約2000人。働きたくても働けない女性がいる一方で企業は人手不足に悩む。福岡県を皮切りに九州で事業を展開する方針。

福岡市の商業施設のイムズに100平方㍍超のスペースで開設する。コールセンターの30人のブースにキッズスペースを併設する。1歳以上の歩ける子供を対象にしたキッズスペースが無料で利用できる。

キッズゾーンとの間はガラス張りとして、我が子の姿を確認しながら仕事ができる。仕事場と子供の遊び場が1カ所に集約しているため、子供の送り迎えも不要になる。

同社は「九州各県に1カ所以上、福岡県では数カ所を展開する予定で、九州全体では10カ所程度の展開を予定している」（藤代聡代表取締役）。

阪急阪神HD 京橋にホテル

「レム」を19年春開業

阪急阪神ホールディングス（HD）は子会社を通じて2019年春をメドに、東京・京橋でビジネスホテルを開業する。「rem（レム）」のブランド名で、首都圏では4店舗目となる。

阪急阪神HDなどが再開発に着手している地上14階・地下1階建ての複合ビルの7～14階部分をホテルとする予定だ。客室数は270室程度を計画している。

同社は17年3月に東京・六本木で、客室数400室の「レム六本木」の開設を決めている。すでに、日比谷と秋葉原でオープンしており、20年の東京五輪に向け都内を訪れる訪日客の増加が見込まれることから、客室数の確保を急ぐ。

川デザイナーの街に

ギャラリーや食器店 家具や雑貨展示

石川から家具や内の工芸作家らが集結。会のデザインの魅場周辺に点在する店舗など展示企画「ハイも協力する。小石川をデザ28日から開かれイナーの街として発信した注目を集めるスい考え。デザイナーや国建築家の吉沢啓治氏らで設けたギャラリー・店舗併そろえる。設の拠点「デザイン小石川」が企画し、11月3日まで開く。東日本大震災の復興支援に向けてできた家具メーカー「石巻工房」の椅子やシンガポールのギャラリーからの食器や雑貨、国内外の作家のインテリアなどをば一と話す。

周辺のコーヒー店「カルタコーヒー」や食器などを扱う「会津屋」も店頭に展示したり、販売したりする。芦沢氏は「デザインを通じて地域や人がつながり、街が変わるきっかけになれ

地域情報ヘッドライン

日経電子版紙面ビューアーから

- 東北 宮城・丸森町、IT企業と移住促進
- 長野 八十二銀、全店で個人年金営業を開始
- 静岡 静甲、ITで設計期間を大幅短縮
- 北陸 スギノマシン、新型産業ロボット
- 中国 鳥取の地震1週間、観光・農業に打撃
- 九州 沖縄・御菓子御殿が芋2種の新タルト

▶朝刊・夕刊→地域経済（有料会員向け）

NIKKEI BUSINESS INNOVATION FORUM

日経ビジネスイノベーションフォーラム

参加者募集中

TM研究会シンポジウム
「日本が目指す これからの働き方革命」

2050技術・マネジメント知の育成研究会（TM研究会）は、2008年の発足以降、企業の経営者と学者が現在と未来を発展的につなぐための議論を続けてきました。2009年から毎年シンポジウムを実施し、今年も著名な経営者と学識者を登壇者に迎え、「日本が目指す これからの働き方革命」をテーマに公開シンポジウムを開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

主催：日本経済新聞社クロスメディア営業局　共催：TM研究会

13:00～14:15 講演

「日本が目指す これからの働き方革命」

小宮山 宏氏（東京大学第28代総長、TM研究会 会長、三菱総合研究所理事長）
五神 真氏（東京大学総長）
高田 朝子氏（法政大学経営大学院教授）
小室 淑恵氏（ワーク・ライフバランス代表取締役社長）
本間 浩輔氏（ヤフー上級執行役員 コーポレート統括本部長）
原田 未来氏（ローンディール 代表取締役社長）

小宮山 宏氏

五神 真氏

高田 朝子氏

小室 淑恵氏

本間 浩輔氏

原田 未来氏

開催日時 2016年11月22日（火）
13:00～16:30（開場12:30）

会場 日経ホール

14:30～16:00 パネルディスカッション